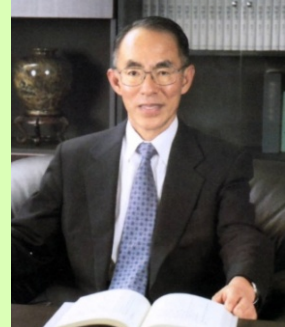


微小孔加工を極め
繊維の未来を拓く
複合糸用紡糸ノズル組
シェア世界トップ

株式会社 化繊ノズル 製作所



取締役社長
戸川 忠雄

岡山県
井原市東江原町838

1948年(昭和23年)設立
Tel. 0866-63-0511

<http://www.kasen.co.jp/>

複合糸用ノズル組で世界シェアトップの紡糸ノズルメーカー。世界に誇れる極限の孔加工技術により機械加工で $\phi 0.003\text{mm}$ を達成。

繊維産業を支える微小孔加工技術

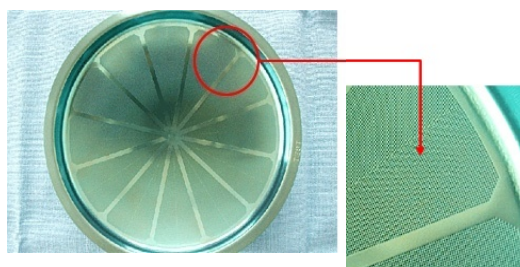
紡糸とは原液（繊維原料）を多数の小さな孔のあいたノズルから押し出し繊維状にすることで、同社は1948年創立以来、合成繊維向け紡糸ノズルを製作している。年々厳しくなる繊維業界の高度化、高機能化要求に対応して、超精密加工技術の開発を推し進め、世界の合成繊維メーカー、不織布製造メーカー等に、合成繊維用・不織布紡糸ノズル、中空糸用精密ノズルなど、高度な紡糸ノズルを供給している。特に、2種類以上の繊維素材を組み合わせる複合糸用ノズル組では世界シェアトップを確保するなど、世界的な紡糸ノズルメーカーである。

高精度加工、極限加工は“人の技”から

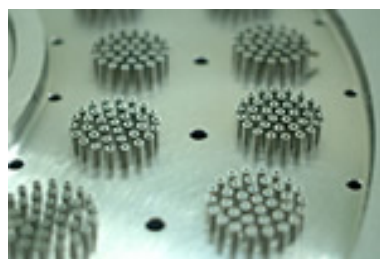
市販工具では加工できない微小孔加工、特殊形状加工、高精度加工を可能にしているのは自社内で製作する専用工具である。現在、機械加工（工具を用いた加工）で、最小 $\phi 0.003\text{mm}$ の孔加工を達成、他社の追随を許さない状況である。専用工具作りは、サブミクロン（ナノ単位）の精度・感性で物作りを行う“人の技”によるため、工具製作の高度技能者の育成に努め、技術の伝承を図っている。

最先端技術を産み出す、カセンの精密加工技術

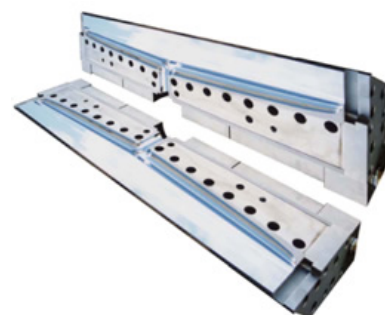
長年蓄積された超精密加工技術を繊維業界のみならず、フィルムシート業界、半導体・液晶製造業界、医療機器業界及び食品、エレクトロニクス、通信、航空宇宙、バイオ産業など多方面の分野に拡大している。



乾・湿式紡糸用ノズル



複合糸紡糸用分配板



フィルム用T型ダイ